



第2部では恒例となった情報交流会「屋台村」が行われました。この情報交流会「屋台村」とは、各地域のブースを設けて活動を紹介するもので、今年は9団体が参加し、パネルやチラシ、ご当地名物などを持ち寄り、熱い活動自慢が繰り広げられました。参加者の皆さんも各地域の取り組みを熱心に聞き入っていました。

今年で7回目を迎えた道守長崎会議総会でしたが、参加者の皆さんは積極的に情報交換するなど、今年も大変充実した総会となりました。



【西海市大島町の「環境美化を考える会」の皆さんが栽培した元気野菜。  
生ごみや道守活動で出た草や剪定くずを堆肥化して栽培したものです。】

### 第7回「道守長崎会議」総会

5月13日（木）、長崎商工会議所で第7回「道守長崎会議」総会が開催され、県内各地から約80名が参加しました。

第1部では、宮田隆代表世話人から道守の活動の方針について、ご挨拶がありました。

また、阿野史子事務局長から平成21年度の活動報告と平成22年度の活動計画が発表されました。平成21年度は、「長崎街道を活かしたまちづくり」や大村市での「マイ・ツリー活動」、長崎市新大工での「花いっぱい&Xmas ストリートプロジェクト」等、地域住民参加型の活動を行い、多くの方々に“道”への関心を高めてもらえるような取り組みを実施しました。



【会議の様子。今年も大勢の道守が参加。】

今年度は、県内各地区でブロック情報交流会を開催することが計画されています。道守内のネットワークを強化し、楽しみながら活動していきましょう。

### 第7回「道守長崎会議」総会



宮田代表世話人からの  
メッセージをご紹介します。

### 平成22年度方針

1. 新しい“公”の更なる実現
  - ・新しい時代創出
  - ・“公”の理念とその追求
2. 地域の更なる活性化活動
  - ・“道”の新たな文化創出
  - ・環境美化への更なる活動
3. 交流、連携の促進
  - ・NPO道守長崎との連携
  - ・行政、企業、団体、学究etc
  - ・ネットワーク、絆の強化

### “道守”活動の行動指針



世界、地域社会は常に変化しています。  
道守活動から地域の変化が見えます。

新しい時代に生きる喜び、  
希望と勇気をもって明るく、楽しく  
日々、道守活動を継続しましょう。

代表世話人 宮田 隆



【長崎地区は「うまろかプロジェクト」を紹介】



【今年も盛り上げてくれた「環境美化を考える会」】



【大村地区は「マイ・ツリー活動」を紹介】



【「小浜温泉57」はジオパークを活用したまちづくりなど様々な分野に挑戦しています】



【佐世保三ヶ町商店街組合は「通り名」を紹介】



【風景街道「ながさきサンセットロード」のブース】



【長崎大学インフラ長寿命化センター】



【NPO 道守長崎は長崎街道を活用した取組を紹介】



【雲浦ウィークからは川添酢造さんが参加。商品のラベルは雲浦在住の画家さんが描かれたそうです。】



【今年最も評価を得たのは、「環境美化を考える会」】

# 道守活動の紹介

## 《柴田町内会》

大村のマイツリー会員であり、先日の総会にも参加して下さった大村市柴田町内会会長の市川徳夫さんから、活動報告が届きましたのでご紹介します。

① 平成15年度から県のアダプト制度に登録し、町内を流れる二級河川（大上戸川）の河川敷や堤防の草刈り・ゴミ拾い等を年4回程度、60～250人を動員して実施されています。

② 平成17年度から町内を通る市道の里親制度に参加し、春先から盛夏を中心に年間6回程度、25～30人を動員して除草、並木の植栽、ツツジの剪定等を実施されています。並木は町内会員の寄付で賄っているそうです。

③ 町内にJRの踏切が2箇所あり、そこを通学路としている小中学生が安全に登校できるよう、毎朝6時50分～8時までの間、交通整理・安全指導をされています。この活動は、平成17年度から天候に関わらず毎朝実施されているそうです。地域の方がこんなにも一生懸命活動する姿を間近で見られて、子どもたちは幸せですね。町内会の皆さんの地道な活動は、子どもたちの環境美化や交通安全に対する意識を高めているのではないのでしょうか。

この他にも、町内の活性化のためにグランドゴルフ場の整備、柴田まつり、餅つき大会、神社の注連縄作り等に取り組んでおられます。

また、市川さんは県の地球温暖化防止活動推進員でもあるため、最近では町内の公民館でボカシづくりの講習会を開催したり、生ごみの堆肥づくりを実施したり、大村市役所でのグリーンカーテン事業に参加する等、地球温暖化対策にも積極的に取り組んでおられます。



【写真右：清掃後の大上戸川。草が刈られスッキリしました。】



【歩道が狭いので、電車の通過を待つ間とても危険なのです】



## 《竹友会》

4月10日、竹友会（竹下建設工業株式会社）の皆さんが、長崎市宿町の国道34号沿い歩道の清掃活動を行いました。枯れ葉や雑草のほかにポイ捨てゴミなど11袋のゴミが回収されました。空き缶などのポイ捨てゴミは、道路を利用する人の気遣いひとつで減らせるゴミなので、道路利用者ひとりひとりがマナーを守って、誰もが気持ちよく利用できるように道路に関わってきたいものです。



## 《ロードスターズ》

ロードスターズ（株）星野組は、長崎市馬町の諏訪神社入口付近の歩道や花壇の清掃・美化活動をしています。

5月8日に清掃活動を行い、雑草や紙くず、空き缶などのゴミ6袋を回収しました。馬町交差点は、交通量も多く渋滞ポイントでもあるせいか、特にタバコの吸殻が目立ちました。道路をいつも美しく保ち、ドライバーがポイ捨てしにくい環境を作っていくことも、道守の大切な役割ですね。



## 諫早市小野町の花壇が満開です

3月6日に、諫早市の国道57号尾崎交差点～長野町交差点の4車線化を記念して、小野子供会の皆さんが植栽帯に花を植えてくれました。

6月現在、この植栽帯の花がとてもきれいに咲いています。3月に行った花植えでは、子どもたちが花の種類や色、レイアウトを考え、自らの手で植えました。自分たちで作上げた花壇の花が満開になり、子どもたちも大変喜んでいるそうです。通勤・通学でこの道路を毎日利用している人も、美しい花壇に心が癒されているのではないのでしょうか。



《 Before 》

《 After 》

【色とりどりの花が咲いて、とてもきれいです。】

## イベントのお知らせ

6月1日より、雲仙市小浜町で「第5回 小浜温泉ジャカランダフェスタ」が開催されています。紫色の品のあるジャカランダが見事に咲き、観光客を迎えてくれます。フェスタは6月30日まで開催されており、期間中、雲仙市特産品市や講演会など様々なイベントが行われます。ジャカランダ通りの近くには、2月にオープンした日本一長い足湯もありますので、ジャカランダと併せてお楽しみ頂きます。ぜひ、小浜温泉へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

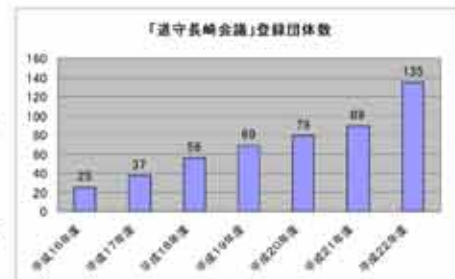


## 道守登録団体数について

道守長崎会議は平成16年8月に発足し、今年で7年目になります。発足当時は、団体数25のごく少数の組織でしたが、お知り合いに声をかけて頂いたり、地域の老人会やまちづくりグループをご紹介頂いたりして、年々登録団体が増えています。最近では皆様の活動に感銘を受けて、ぜひ道守に入りたいと言って申込みをされる企業もあります。

皆様の長年にわたる様々な活動によって、道守の役割は、道路の清掃・美化にとどまらず、もはや地域づくり・人づくりをも担っています。道守として活動してくれる仲間を増やし、自分たちの手で元気な地域を創っていききたいですね。

そのためにも、県内の道守が結束し、お互いに刺激し合い楽しみながら道守活動を継続していきましょう！今後ともよろしく願います。



お問い合わせ  
・  
情報送付先

【道守長崎会議広報担当】国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所 調査第二課 沼野・浦田  
住所：〒851-0121 長崎市宿町 316 番地 1  
TEL：095-839-9861 FAX：095-839-9648 E-mail：numano-t8910@qsr.mlit.go.jp